

令和7年度 第8回定例庁議 議事報告

開催日時：令和7年11月11日（火）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

本日は2点伝える。

はじめに、インフルエンザの流行についてである。

現在、市内でインフルエンザの流行拡大が著しい。担当部局においては、市内の状況をしっかり把握し、市民のインフルエンザ対策の意識を高めるよう、啓発に努めること。

次に、熊の対策についてである。

市内において、熊の目撃が相次いでいる。昨日、この問題について県と市町村の担当者会議が行われたが、市として、常に先手を取り、事案の発生に備えて迅速に対応できる体制を構築しておくことが重要である。

以前、市内で果実の盗難が多く発生した際には「果実盗難防止対策連絡会議」を組織した。

本件も同様に、関係機関が密に連携して情報共有を行い、速やかに効果的な対策を講じることができるよう、早急に体制づくりを検討する必要がある。

市民の安全と安心を守るため、市内の状況を正確に把握し、適切な対策を講じていくことは、我々の重要な責務である。産業観光部においては、しっかりと対策を進めること。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 人事異動内申書の提出について（総務部）

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（総務課長）

【質問意見等】

質問意見なし

(2) 令和8年度組織体制について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長）

【質問意見等】

（副市長）

土木課の建設担当が大きすぎると思っている。土木課では独断で組織のルールと異なる運用を行っていることが判明した。この状態を改善する必要がある。時間がない中ではあるが、土木課の建設担当のあり方を検討し、内容がまとまるのであれば、次回の庁議で改めて諮ること。

（政策課長）

承知した。

（市長）

土木課においては、組織上の運用と別に、地区担当のリーダーなどを恣意的に設けていると耳にしている。結果、判断すべき者が分かりづらくなり、責任の所在が不透明になっている。

担当の規模や効率性などから担当を分けたい場合は、総合政策部にしっかり相談し、組織として決定を受ける必要がある。未勝手な運用は人事管理上も組織運営上も問題があり、言語道断である。部局長はその点をしっかり認識し、部局のマネジメントに当たること。

(3) 史跡甲斐国分寺跡整備基本計画の策定について（教育委員会）

説明：教育部長

【説明内容】

資料に沿って説明（文化財課長）

【質問意見等】

(保健福祉部長)

以前から、地域ではゲートボールなどでスペースが活用できたらという意見があると耳にしている。今回の説明では、緑地の部分は、多目的にイベント等にも活用することを考えているとのことだが、現時点で、そうした地域の利用については、どのような利用を想定しているのか。

(文化財課長)

Bゾーンは、物を建てるといったことはできないが、ゲートボールのコートを作るとか、そういった利用は可能だと考えている。今後、様々な意見を伺いながら進めていく。

(市長)

制限があることは承知しているが、活用方策についても、しっかり検討して進めること。

4 その他

※ 令和7年度第9回定例庁議

12月10日（水） 午後1時15分～ 本館3階302会議室

※ 令和7年笛吹市議会第4回定例会 一般質問答弁検討日程

12月1日（月）・3日（水）・4日（木）終日

12月2日（火）午前、12月5日（金）午前10時から正午

5 閉会

午後1時45分 閉会